対戦無意欲(対戦拒否)の適用について

公益社団法人日本フェンシング協会 審判・ルール委員会

2018年12月にFIE 競技規則の競技規定(t.124)が変更となりました。つきましては国内においては2019年3月25日以降、(公社)日本フェンシング協会主催の大会において適用することとします。変更点と補足文章を掲載いたしますので、周知の程お願いいたします。

対戦無意欲 (対戦拒否)

t. 124 1 分間、トゥシュがない対戦又は的を外れて得点なしのトゥシュもない対戦の場合、対戦無 意欲が存在する。

両選手又は一方の選手が明白な対戦無意欲を表示する場合、主審は直ちに「アルト」の号令を発する事とする。

1 個人種目-エリミナシォン・ディレクト

初めて対戦無意欲の 1 分間がある場合、下記の如く主審は片方や両方の選手を Pイエローカードで制裁する。

- a) もし選手が同点である場合、主審はPイエローカードで両選手を制裁する。
- b) もし選手が同点でない場合:主審はスコアーが低い方の選手をPイエローカードで制裁する。 対戦無意欲の1分間が2回目と3回目にある場合は、主審は片方や両方の選手を下記の 如くPレッドカードで制裁する:
- c) もし選手が同点である場合: 主審はPレッドカードで両選手を制裁する。
- d) もし選手が同点でない場合:主審はスコアーが低い方の選手をPレッドカードで制裁する。 対戦無意欲のためのPレッドカードの割り当て後、選手達はそのPレッドカードが与え られたピリオドの終りまでフェンシングを行う。
 - 4回目に対戦無意欲がある場合、既に 2 枚の P レッドカードを受けた片方や両方の選手は P ブラックカードを受ける。
 - もし選手達が同点であり同時にPブラックカードを受ける場合、高い方のFIEランキングの選手がその対戦に勝つ。

2 団体種目

初めて対戦無意欲の 1 分間がある場合、下記の如く主審は片方や両方のチームを P イエローカードで制裁する。

- a) もしチームが同点である場合、主審はPイエローカードで両チームを制裁する。
- b) もしチームが同点でない場合:主審はスコアーが低い方のチームをPイエローカードで制裁する。

対戦無意欲の1分間が2回目と3回目にある場合は、主審は片方や両方のチームを下記の如くPレッドカードで制裁する:

- c) もしチームが同点である場合、主審はPレッドカードで両チームを制裁する。
- d) もしチームが同点でない場合:主審はスコアーが低い方のチームをPレッドカードで制裁する。

対戦無意欲のためのPレッドカードの割り当て後、選手達はそのPレッドカードが与えられたリレー戦の終りまでフェンシングを行う。

4回目に対戦無意欲がある場合、既に 2 枚の P レッドカードを受けた片方や両方のチームは P ブラックカードを受ける。

Pブラックカードを受けたチームは、もし補欠選手がおり、以前に作戦上や医療上の理由で交代していないならば、その補欠選手を使用する事が出来る。もしPブラックカードを受けた後に交代が行われる場合は、医療上の理由であっても更なる交代を行う事はできない。もし(補欠選手がいない又は補欠選手が既に使用されたので)Pブラックカードを受けた後に交代が行われる事が出来ない場合は、Pブラックカードで制裁を受けたそのチームはマッチに負ける。

もし両チームが同点であり同時にPブラックカードを受ける場合は、FIEランキングが 高い方のチームがその対戦に勝つ。

3 個人と団体の両種目

- a) 対戦やマッチで受けた Pイエロー(警告) と Pレッド (ペナルティーヒット) のカードは、その 対戦やマッチだけに有効である。
- b) Pブラックカードは、反復した対戦無意欲に関する失格を意味する。60日の一時停止はこの場合に適用されず、そのチームは失格時点までに獲得した彼等のランキングの位置とポイントを保有する。
- c) 主審は、スコアーシートにPイエロー、Pレッド、Pブラックのカードを別々に記録しなればならない。対戦無意欲に与えられた制裁は、受けたその他の制裁に累加されない。
- d) 個人競技と団体競技の両方で、もし規定時間の終了時に同等のスコアーである場合、条項 t.40.3 と t.41.5 が適用される。

補足文章

21 - Feb - 2019

Explanatory document for the implementation of t.124 and Frequently asked Questions (FAQ) – Unwillingness to Fight (U2F) 条項 t.124 及びよくある質問(FAQ) – 対戦無意欲(U2F)に関する説明文書

This FAQ aims at facilitating a common understanding and implementation of the new rule on U2F by all concerned. Please do not hesitate to contact the FIE Sport Department for any additional

questions that might arise from the future competitions. This FAQ will be updated and published on the FIE website.

この FAQ は、U2F の新しい規則の実施と関係者全員の共通理解を容易にするためである。今後の競技会で生ずるかもしれない付加的な問題に関して FIE スポーツ部に遠慮なく連絡する事。この FAQ は、最新化されて FIE のウェブサイトで発表される。

I. Preamble 前置き

- 1. Definition of P cards: P カードの定義:
 - There are three different P Cards: P Yellow, P Red and P Black.
 - P Yellow is a warning.
 - P Red is a penalty hit.
 - P Black is a penalisation, the consequence of which is the possible losing of the bout or match.

 There is no 60 day suspension for P Black cards.
 - Pイエロー、Pレッド、Pブラックの種類のPカードが存在する。
 - Pイエローは、警告である。
 - Pレッドは、ペナルティートゥシュである。
 - Pブラックは、ペナルティー賦課であり、その結果はその勝負やマッチに負ける可能性がある。 P-ブラック カードに対する 60 日間の停止処分はない。
- 2. Use of P Cards: Pカードの使用:
 - P Cards are only to be used in the context of t.124. The sanctions awarded for U2F are not cumulative with any other sanctions awarded.
 - Pカードは、t.124の状況内で使用されるのみである。U2Fに関する制裁は、その他の制裁と 重複されない。
 - In individual competitions, P Cards are awarded to each fencer <u>separately</u> starting with a P Yellow card.
 - 個人戦では、PカードはPイエローカードで開始して各選手に別々に与えられる。
 - If the fencers receive P Black cards simultaneously and their scores are equal, the fencer with the higher initial seeding in the competition, which is based on the FIE ranking, wins the bout. もし選手達が同時に P ブラックカードを受けて彼等のスコアーが同点である場合、その競技会で FIE ランキングを根拠にして当初のシード順が高い方の選手がその勝負に勝つ。
 - In individual competitions, if the fencers receive P Black cards simultaneously, and their scores are not equal, the fencer with the higher score wins the bout.
 個人戦で、もし選手達が同時に P ブラックカードを受けて彼等のスコアーが同じでない場合、スコアーの高い方の選手がその勝負に勝つ。
 - If a P Black card is given to both teams simultaneously and neither of the teams can make a replacement and their scores are equal, the team with the higher initial seeding in the competition, which is based on the FIE ranking, wins the match.

もしPブラックカードが同時に両チームに与えられてどちらのチームも交代できず彼等の スコアーが同点の場合は、その競技会でFIE ランキングを根拠にして当初のシード順が高い 方のチームがそのマッチに勝つ。

- If a P Black card is given to both teams simultaneously and neither of the teams can make a replacement and their scores are not equal, the team with the higher score wins the match. もし P ブラックカードが同時に両チームに与えられてどちらのチームも交代できず彼等のスコアーが同点でない場合は、スコアーの高い方のチームがそのマッチに勝つ。
- In team competitions, P Yellow and P Red cards are awarded to each team separately, starting with a P Yellow card.

団体戦では、Pイエローと Pレッドのカードは、Pイエローカードで開始して各チームに別々に与えられる。

- In team competitions, the P Black card is awarded to the fencer and not to the team. 団体戦では、P ブラックカードは、チームではなくて選手に与えられる。
- After the replacement of a fencer following the receipt of a P Black card, a further occurrence of U2F leads to a further P Black card and the team in question loses the match.
 Pブラックカードを受けて選手の交代後に更にPブラックカードを受けるU2Fの発生がある場合、その当該チームはマッチに負ける。
- In both individual and team competitions, the period/relay continues after the awarding of a
 P Yellow or a P Red card.

個人戦と団体戦の両方共、そのピリオド/リレーは、PイエローやPレッドカードを受けた後も継続する。

• In team competitions, after a replacement following the awarding of a P - Black card, the relay in question continues.

団体戦では、Pブラックカードを受けて交代後も、当該リレーは継続する。

- No P cards (Y, R, B) at all can be awarded in individual at 14:14 or in teams at 44:44. 個人戦で 14:14 の時や団体戦で 44:44 の時には P カード(Y, R, B)は全く与えられない。
- 3. Validity of P Cards: Pカードの有効性:
 - P Cards are only valid for the bout/match (throughout the 9 relays) in question. They are not transferable to the next bout/match.

Pカードは、(9リレー戦を通して)当該の勝負/マッチにのみ有効である。

• Replacement of fencers awarded P - black:

In the team events a fencer who has received a P - Black card can be replaced by the reserve fencer, if there is one and if the replacement has not already been made previously for tactical or medical reasons.

P ブラックカードを与えられた選手の交代:

団体戦ではPブラックカードを与えられた選手は、前に作戦上や医療の理由で交代が既に行われていない場合は、補欠選手と交代できる。

4. Calling U2F: U2Fの判定:

- In case of U2F, it is up to the referee to call "Halt" as a decision of fact.
 U2F の場合、その事実の判定として「アルト」を宣言するのは主審次第である。
- The one minute should be restarted after each hit, each hit off the target, each hit canceled and each penalty hit.

1分間は、各トゥシュ、ターゲットを外した各トゥシュ、キャンセルされた各トゥシュ、各ペナルティートゥシュの後に再開されなければならない。

• In any additional minute as defined in t.40.3 and t.41.5, t.124 does not apply since the priority will decide the winner in case no hit is scored during the minute.

t.40.3 と t.41.5 に規定されている付加的な 1 分間では、規定時間中に何のトウシュの得点もない場合に優先順位が勝者を決定するので t.124 は適用しない。

- 5. Ranking and points after P Black:
 - For both individual and team competitions, fencers/teams who lose the bout/match as a result
 of receiving a P Black card, will be ranked in the final results of the competition as having lost
 the bout/match. They receive the corresponding points.

個人戦と団体戦の両方とも、Pブラックカードを受けた結果としてその勝負/マッチに負ける 選手/チームは、その勝負/マッチに負けたとしてその競技会の最終結果でランキングの位置付 けをされる。彼等は付随するポイントを受ける。

II. Questions 質問と答

- Q1. Is there an easy way to escape from this lovely rule? この素敵な規則を回避する容易な方法があるか。
 - YES do not practice U2F... はい、U2F を行わない事。
- Q2. Is there only one definition for U2F? U2F の定義は 1 つだけか。
 - YES, the definition is one minute of fencing without a hit or without a hit scored off the target. In order to win a bout, which should be the goal, a fencer should score hits...

はい、その定義はトゥシュやターゲットを外したトゥシュを伴わないフェンシングの1分間である。目標であるべき勝負に勝つには、選手はトゥシュの得点をすべきである。

- Q3. What does "When one or both fencers make clear their unwillingness to fight" mean? 「一方や両方の選手が対戦無意欲を明白に表示する場合」の意味は何か。
 - The rule defines it as meaning that there has been one minute without a hit or without a hit scored off the target.

規則は、トゥシュやターゲットを外したトゥシュを伴わない1分間があった事を意味していると定義している。

Q4. If the referee awards P - Yellow or P - Red-does the bout/match move to the nextperiod/relay? もし主審が P イエローや P レッドカードを与える場合、その勝負/マッチは次のピリオド/リレーに移るのか。

- NO the bout/match continues and there is no more moving to the next period/relay. いいえ、その勝負/マッチは継続し、次のピリオド/リレーに移る事はない。
- Q5. Should t.162 be updated to consider the new P cards? 新しい P カードを考慮するために t.162 は最新化されるべきか。
 - The rule voted clearly states that the sanctions awarded for U2F are not cumulative with any other sanction awarded.

票決された規則は、明白に U2F に与えられる制裁が与えられたその他の制裁と重複されないと記述している。

• In order to avoid any confusion, the following text could be added to t.162: "See exceptions for P - cards in article t.124."

混乱を避けるために、下記のテキストが t.162 に付加できる: 「条項 t.124 にある P カードに関する例外を参照の事」

- Q6. Bob must replace his weapon during the bout: the referee checked it and it failed the test. Bob has already received a P Yellow card. Does Bob get a yellow card or a red one?
 ボブは勝負中に武器を取り替えなければならない: 主審がそれを点検したがテストに不首尾と
 - なった。ボブは既にPイエローカードを受けていた。ボブはイエローカードを受けるのか又は レッドカードを受けるのか。
 - P Cards are not cumulative with any other sanction awarded and therefore, Bob gets a Yellow card (provided it is the first time his equipment has failed, and he has not received any other Yellow card warning).

Pカードは受けたその他の制裁に重複されないので、ボブはイエローカードを受ける(但し、彼の用具が不首尾であったのが最初であり且つ彼はその他のイエローカードの警告を受けていない事を条件とする)。

Q7. What happens if both fencers do not fence, e.g. by retreating to their respective ends of the piste?

もし両選手が、例えばピストのそれぞれの末端に後退したりしてフェンシングを行わない場合は、どうなるのか。

• The referee should stop the match and inform the fencers that if they continue they will be penalised according to t.112 (refusal to obey the referee). Fencing means fighting, not resting on the piste.

主審はマッチを中断して選手に継続するならば t.112(主審に応じない)に従って処罰されると告げる。フェンシングは対戦する事を意味し、ピスト上で休憩する事ではない。

- Fencers must fence during the whole time and not decide for themselves when they want to go to the break.
 - 選手は、全時間中フェンシングをしなければならず、休みたい時を勝手に決定してはならない。
- It is the duty of the referee to apply the rules strictly. Referees should NOT accept that fencers stop before the end of the official time and should therefore apply sanctions wheneverrequired.

厳密に規則を適用する事は主審の職務である。主審は、選手が公式時間終了前に中断する事 を容認すべきではないので、必要な時はいつでも制裁を課さなければならない。

- Q8. Can John get a P Red card without having received a P Yellow card?

 ジョーンは、P イエローカードを受けずに P レッドカードを受ける事ができるか。
 - No!いいえ。
- Q9. Can John get a P Black card without having received two P Red cards?

 ジョーンは、P レッドカード 2 枚を受けずに P ブラックカードを受ける事ができるか。
 - No! いいえ。
- Q10. In the text for team events in English, c) mentions "fencers" though the lines before and after mention "teams". The French and Spanish rules mention "teams". Is it a typing mistake? 団体種目の英語版のテキストの c)に、「チーム」の前後の行を通して「選手」とあるのはタイプミスなのか。
 - It is indeed a typing mistake in the English version of c) which will be corrected. それは英語版の c)のタイプミスであり、訂正される。
- Q11. Where should the fencers be put on guard when the bout resumes after the referee has awarded a P Yellow card?

主審がPイエローカードを与えた後の勝負再開時に選手はどこで構えるのか。

• The bout will continue at the position fencers were in when the referee stopped the bout with the command "Halt".

勝負は、両選手が主審の「アルト」の号令で勝負を中断した時の位置で継続する。

Q12. The Referee shows P - cards for U2F to fencers and teams who know what they mean and imply. But how can we make these P - cards visible and understandable for the media and spectators?

主審は、U2F用のPカードをそれらが何を意味しているか及び暗示しているか知っている 選手とチームに表示する。しかし、マスコミと観戦者達にこれらのPカードを目立つように したり理解できるようにしたりできるか。

• As with any new rule, we will have to communicate about it. P - cards will soon be displayed separately and clearly on the score - boards.

全ての新しい規則のように、我々はそれについて伝達しなければならない。Pカードは、近く別個に且つ明白にスコアーボードに表示される。

和訳: Sue Harinishi

2/28/2019